令和8年度　園経営全体構想

松江市立大庭幼稚園

教育目標　　ふるさとを愛し　心も体も豊かに生きるこどもの育成

園教育方針
一人一人のこどもの育つ権利を保障する

め　ざ　す　こ　ど　も　像

お大きな声であいさつできる
元気な大庭っ子
〈元気にのびのびと遊ぶこども〉

お　思いやりの心をもち
友達を大切にする大庭っ子
〈友だちとなかよくし思いやりのあるこども〉

ば場所や場面を楽しみ
自分から動き出す大庭っ子
〈自然に親しみ　自分から進んで物事に取り組むこども〉

各年齢の育ちへの努力目標

◎教師や友だちに親しみをもって安心して過ごしたり、自分の好きな遊びを見つけたりしながら園生活を楽しむことができる。（年少）
◎自分の思いを言葉で表現したり、友達の思いに気づいたりしながら園生活を楽しむことができる。（年中）
◎学級の中で一人一人が自己を発揮するとともに、友達の良さに気づき、協力しながら園生活を楽しむことができる。（年長）

本年度の具体的経営の重点

重点（１）地域の恵まれた自然環境や人的環境を生かし、自然や人々とのふれあいを大切にした保育実践を行い、人と関わる力や豊かでたくましい心情を育てる。
⇒園内での保育を基盤としながら、地域の人や地域の幼児教育施設、小学校との交流を積極的に取り入れていく。
⇒再編（休園）を見据えて、古志原幼稚園との交流を進めていく。
重点（２）地域の中で豊かな感動・感情体験を経験し、温かく見守られて育つという感覚や地域の良さを感じる心を育てる。
⇒こどもの体調や発達に配慮しながら、地域への園外保育を継続して取り入れていく。
重点（３）小規模、異年齢混合学級の特色を生かした保育実践の中で、優しさや思いやり、協力し合う心を育てる。
⇒異年齢混合の良さを踏まえつつ、それぞれの年齢の発達や特性に応じた保育を保障していく。
重点（４）地域に開かれた幼稚園づくりを目指し、幼稚園教育の一層の発展のために家庭や地域との連携を密にし、家庭や地域の教育力の向上を図る。
⇒地域の教育力を園経営に積極的に生かす。

【大庭幼稚園らしさを生かした具体的な取り組み】
○園庭（遊具、築山、草花、花壇、畑、かめの池等）、園外保育を通して自然とふれあう活動
○地域との交流活動（田んぼの活動（かもすの会）・ふたば学級（未就園）との交流・大庭小学校との交流・地域の保育園、こども園との交流）＋古志原幼稚園との交流（再編を見据えて）
○異年齢混合学級の良さを生かした活動⇒⇒縦のつながりと各年齢の発達の保障、適切な特別支援教育の実施
○食に関する活動（ごはんの日、おにぎりの日、食楽の会、ハヤシライスの日、カレーの日、やきいも等
・・・みんなで同じものを食べる活動→給食へ向けて）
○いろいろな相談の実施（保護者相談）
○絵本（読書活動）の推進⇒⇒ストーリテリング（おはなしの森）読み聞かせ　絵本の貸し出し
○一時預かり及び預かり保育の実施

【基盤となる大切にしたい二つのキーワード】

しえんの輪
一人一人を支えていくために教師、保護者、地域が輪（組織）になって取り組む。

よりそう心
一人一人、その日その日のこどもたちの実態や状態、思いによりそう心を大切にする。

［研究主題］

いきいきと遊ぶこどもの育成
～異年齢混合学級の遊びや生活における教師の援助について～